

# 城南家保ニュース Vol.29-1 2

熊本県城南家畜保健衛生所

〒868-0042 人吉市蟹作町一本杉 1237-1

TEL 0966-22-3814 FAX 22-3617

メールアドレス [jounankaho@pref.kumamoto.lg.jp](mailto:jounankaho@pref.kumamoto.lg.jp)

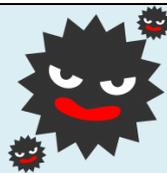
ホームページ <http://www.pref.kumamoto.jp/kahojounan>



## あさぎり町畜産振興協会の研修を行いました

平成30年2月22日、あさぎり町畜産振興協会須恵支部の女性部の皆様を対象とした研修が行われました。肉用牛繁殖農家の方々が参加され、家畜保健衛生所の職員が「家畜防疫について」「事故低減にむけた母牛と子牛の管理」と題した講習を行いました。主な講習内容は以下のとおりです。

### 家畜防疫について



#### ○海外における疾病の発生状況

□蹄疫及び高病原性・低病原性鳥インフルエンザは世界各国で発生しており、依然として日本に侵入するリスクが大きい。

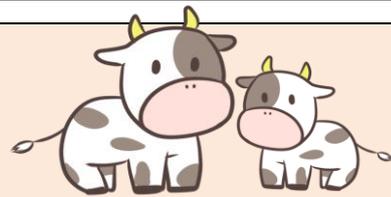
#### ○病原体を農場に持ち込まないために

衛生管理区域や畜舎の出入口に消毒設備を設置し、出入りの際に車両・手指・靴を消毒する。防鳥ネット等により給餌・給水設備や飼料の保管場所への野生動物の侵入を防止する。

#### ○異状を早く見つけて対処する

毎日、家畜の健康観察を行い、家畜の体調が悪いときは、速やかにかかりつけの獣医師に連絡し、診察を受ける。□蹄疫等を疑う特定症状を呈している場合は直ちに家畜保健衛生所に通報する。

### 事故低減にむけた母牛と子牛の管理



#### ○助産のポイント

早すぎる助産は難産・産道の損傷・胎子の骨折につながる。1次破水の30分後に胎子をチェックし、失位がなく活力があれば、待つ。無理な牽引は子牛の死亡や母牛の繁殖成績低下の原因となるので、やみくもに引っぱらず、引っかかりたら押し戻し、少しずつ産道を広げ、母牛と子牛に無理をかけないようにする。助産が困難な場合は、獣医師に連絡を。

#### ○子牛が生まれたら

子牛をタオルなどでむやみに拭かず、世話はできるだけ母牛に任せる。臍帯の消毒をする際は臍帯内の血液を清潔な手袋やタオルで除去し、ポピドンヨードやクロルヘキシジンを用いてディッピングまたはスプレーする。消毒は臍帯が乾燥するまで続け、この間は特に牛床を清潔に保つ。へその緒は縛らない。

参加者の方々は大変熱心に聴講してくださり、研修後の質疑応答においても積極的に質問をされており、活発な研修となりました。

## 動物用医薬品特例店舗販売業講習会を開催しました

平成30年2月22日、動物用医薬品特例店舗販売業者を対象に講習会を開催しました。本講習会は、関係法令の遵守、動物用医薬品の適切な取り扱い、医薬品による被害防止等を目的として、家畜保健衛生所において定期的に行っています。今回は管内の24店舗の動物医薬品販売担当者が受講し、関係法令の概要、家畜保健衛生所の薬事監視業務、医薬品による被害の防止等について周知を図りました。



### 近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	発生地	発生日	畜種	型
口蹄疫	モンゴル	1月15日	牛、羊、山羊	O型
	ロシア	2月8日		
高病原性 鳥インフルエンザ	台湾	1月31日	肉用あひる	H5N8
		2月15日	地鶏	H5N2
	香港	2月7日	野鳥	H5N6
	韓国	2月8日	採卵鶏	H5N6

平成30年3月1日時点

#### 編集後記 (Y.H)

先日、実家の母が人吉にやって来ました。おみやげのお菓子や日用品などいろいろと持ってきてくれたのですが、いちばんありがたかったのが手作りのおかず（計5品）。母が帰った後にひとりさびしく食べましたが、美味しいのと懐かしいのとで泣きそうになりました。最近、寒くて料理をさぼっていましたので、これを機に母を見習ってもう少し頑張ろうと思います。